



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 6日 金曜日	試合コード	#50
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A アンゴラ ANG	スコア		B キューバ CUB
		前半	後半	
		40	20-16 20-14 第一延長前半 第一延長後半 第二延長前半 第二延長後半 7 m c	30

見出し	いCUB粘るもANG完勝
前半	ANGのスローオフでゲームが始まった。ANGはNO10のポスト、速攻で得点し、いい立ち上がりを見せる。CUBはNO9のブレイクスルー、NO11のポストで応戦し互角の展開となる。前半はANGはNO10の活躍で優位に試合を進めるも、CUBもNO18、NO23の得点で食い下がり、10分、7-8とCUBが1点リードする。中盤になるとANGがNO23の活躍で逆転し、シーソーゲームを開幕するが、19分、12-9とANGが3点リードとなったところでCUBはタイムアウトをとる。流れを変えたいCUBであったが、シュートがGKのファインセーブにあい、得点差を縮めることができない。後半になり、ANGはNO15、NO90の豪快なロングで主導権を握り、26分、17-13とする。その後、両チームとも点を取り合い、ANGが20-16の4点リードで前半を折り返した。
後半	立ち上がりは両チームとも互角の展開で7分、24-20とANGの4点リードは変わらない。CUBはシュートチャンスは作るもの、シュートの精度を欠き、得点につながらない。一方、ANGはNO15がDFを引き付けてからのポストプレーで確実に得点を伸ばしていく。12分、28-21の7点差となったところで、CUBはタイムアウトを取り流れを変えようとする。しかし、ANGの攻撃は勢いを増し、15分、30-21となる。CUBはNO23の個人技で食い下がり、17分、31-23とする。その後もCUBはNO34、NO18の連続得点で33-26とするが、ANGの攻撃を防ぐことができず、点差が縮まらない。残り5分を切り、37-29とANGが優位にゲームを進める。終盤ANGはDFで無理をせず、落ち着いて試合を進め、40-30の10点差でANGが勝利した。



戦況作成者

光永 和之